



平成 23 年 3 月 正面ロータリー改修

2011
No. 39

 日本工業大学

工友会 会報

Koyukai Bulletin



CONTENTS

会長挨拶	1	会計報告	10
工友会奨学金について	2	維持会費	11
全国支部大会報告	3	一般社団法人こうゆう会	12
工友会支部一覧	4	工友会事務局からのお知らせ	13
ホームカミングデー	5	大学だより	14
工友会援助報告	8		
総代会議事録	9		

会員の皆様へ

日本工業大学工友会 会長 電気工学科 7期 土井 嘉豊

本年3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。また、1日も早い復興を願ってやみません。

工友会では、被災された在校生への支援として大学を通じて総額550万円の援助を行いました。その中には、趣旨に賛同された各地域支部からの浄財も含まれております。ご協力いただいた支部の皆様ありがとうございました。

以上のように、被災された在学生に対しては大学を通じてその被災状況を把握し、適切な対応をさせていただきました。しかしながら一部の工友会会員様に対しては、会員名簿のメンテナンスが不十分なため、消息や被災状況がいまだ完全には掌握できておりません。

つきましては今一度会員情報の更新を行いたく、下記に該当される方は連絡をお願いいたします。

1. 市町村合併などで、本誌配達先住所表示が実際の住所表示と異なっている場合。
2. 本誌配達先がご実家のままの場合。
3. 個人のメールアドレスをお持ちの場合。
4. 近隣や職場に居る卒業生や同窓生の情報をご存知の場合。
5. 他にもさまざまな情報をお持ちの方からの連絡をお待ちしています。

連絡方法としては

- ・本誌同封の会員情報変更ハガキ
- ・工友会事務局へのメール (koyukai@nit.ac.jp) 連絡
- ・インターネット環境のある方は、工友会ホームページ (<http://www.koyukai.com/>) からでもメール連絡できます。

特に最近では、電子メールが安価でタイムリーな情報伝達手段となっております。個人のメールアドレスをお持ちの方は“氏名、卒業学科、卒業期（あるいは卒業年度）”を明記して事務局へメールを送信して下さい。

本誌が正常に配達された方でも、メールアドレスを工友会に登録されていない方は、これを機会に是非メールアドレスの登録をお願いいたします。

大学の発展についてですが、大学は開学してもうすぐ50周年を迎えようとしております、初期に卒業された会員様におかれましては、お子様やお孫さんがそろそろ大学進学の時期になられる方もいるかと思っております。

是非、皆さんのお子様、お孫さんを日本工業大学で学ばせてください。

工友会では入学検定料の助成、下宿の斡旋（一般社団法人こうゆう会を通じて）、卒業後の故郷での就職（地域支部との連携）、その他にも各種の支援策を準備しております。

最後に会員同士の親睦についてですが、皆様が故郷に戻ったときの同窓生の拠点となる、地域支部の充実を図っています。本年もすでに、群馬県支部が発足の運びとなっており、年内には活動が開始される予定です。

未だ自分の故郷には、支部がない方は、事務局にご連絡ください。支部設立のお手伝いをします。地域支部が同窓生の親睦の拠点となるように協力いたします。



工友会役員名簿

会長	土井 嘉豊(E7)	理事	清水 博幸(E29)	理事	中津 義智(A5)	監査役	一戸 孝三(M3)
副会長	平岡 秀之(M8)	理事	横山 賢二(A14)	理事	平井 秀昌(A15)	会計監査	貫井 光男(A7)
副会長	大島 敏正(M2)	理事	海老原 寛之(C5)	理事	吉岡 亨(S11)	会計監査	五月女 浩樹(E28)
理事	藤田 公雄(M9)	理事	加藤 幸一(M3)	理事	野口 憲治(A28)	相談役	呑澤 功(E4)
理事	官谷 友詔(E6)	理事	薄井 敏光(M8)	理事	篠原 総枝(M32)		
理事	鈴木 一夫(E11)	理事	竹内 貞雄(M8)	理事	松崎 浩通(E38)		

H23.6.3 現在

平成 23 年度日本工業大学工友会奨学生の紹介

工友会では、平成16年度より「工友会奨学金制度」を設立しました。将来の工友会活動を担う優秀な学生に対して12万円の給付を行うものです。平成23年度は、書面と面接による審査を行い、以下のとおり10名の学生が選考されました。

機械工学専攻	1年	2111031	松本 祐輝
システム工学専攻	1年	2114010	陳 静
情報工学科	4年	1065510	郑 妍
機械工学科	4年	1081456	頼 梅梅
電気電子工学科	4年	1082340	時田 真莉乃

電気電子工学科	4年	1082405	中村 優太
情報工学科	4年	1085340	陳 君
機械工学科	3年	1091428	宮下 茂万
創造システム工学科	3年	1094312	高橋 誠
生活環境デザイン学科	3年	1097120	高井 美沙

平成22年度日本工業大学工友会奨学生からのお礼



私は、機械工学科の陳穎です。工友会奨学生に選んでいただき有難うございました。現在、塑性加工分野であるコイニングについての研究を始めています。大学院に進学しさらに研究を続ける予定です。修了後は、後輩を援助する側として、工友会活動に参加したいと思います。

機械工学科4年 陳 穎 (チン エイ)



このたびは、工友会で奨学金をお手配いただき誠に有難うございます。お陰様で学会の遠征費用等の経済面だけではなく、大学生生活の精神面においても不安を感じることなく生活しております。現在、私は平成23年9月16日の日本機械学会の発表に向けて研究に精をだしております。集中して研究できるのも、ひとえに皆様のおかげと感謝しております。今までお世話になった気持ちを日本工業大学に還元したいと思っており、卒業後は工友会の活動に尽力していきたいと考えております。

機械工学専攻博士前期課程2年 下山 晃弘

会員子弟に対する入学検定料助成のご案内

工友会では同窓生のご子息ご令嬢の日本工業大学の受験に対して、入学検定料の助成を行っております。詳細は、工友会事務局にEメールまたはお電話でお問い合わせ下さい。

E-mail koyukai@nit.ac.jp

電話番号 0480-33-7509

平成 22 年度全国支部大会の報告

開催日時 平成22年9月25日

開催場所 沖縄県豊見城市 ホテルグランビュー沖縄

参加者 地方支部:20支部、学科支部:2支部、本部:会長以下4名、大学来賓:渡辺副学長・藤田総務部長、沖縄県OB11名
(来賓とOBの方は懇親会から参加)

議事内容

主な内容として、全国支部大会のあり方と支部のブロック化について審議がなされた。全国支部大会に関するアンケート回答を基に様々な意見の交換が行われたが、各支部の活動状況によって意見に差が現れていたように思える。

各県支部の活動報告では、近県支部との合同の会議あるいは支部大会開催など今までは無かった取り組みも報告された。他には全国支部大会の開催目的の捉え方、運営方法、開催方法、維持会費納付向上、そしてブロック化について活発な意見交換が行われ、前向きに取り組んでいく事で幕を閉じた。

懇親会

支部大会の後、ホテル近くのビーチにおいてビーチパーティ形式で懇親会を開催した。後援会4名の方々ที่色々準備をしてくれて場を盛り上げて頂いた。懇親会の中では沖縄の現状や県民の本音の部分などの話や、学生の本校への就学状況、大学や工友会に対しての思いや遠隔地方における考え方など、実際に会って話をしないと聞けない話題も多かった。様々な意見の交換と今後の発展の熱意を確認し盛会の内に終了した。



今年の全国支部大会は日本工業大学で開催！

平成23年度の全国支部大会は、下記の日程で開催いたします。

詳細は後日、全支部長宛ご案内いたします。

当日はホームカミングデーも開催されます。

開催日：2011年11月5日（土） 10：00～12：00

場 所：日本工業大学 学友会館

工友会地域支部一覧

支部名(設立年)	支部長名(卒期)	総会日程	支部名(設立年)	支部長名(卒期)	総会日程
青森県支部(H6年2月)	岩山 政則(E3)	開催日:未定	大阪府支部(H17年10月)	小山 将史(A14)	2011年10月開催
秋田県支部(H10年8月)	武田 鋭彦(A2)	開催日:未定	兵庫県支部(H17年10月)	中津 義智(A5)	2011年10月開催
岩手県支部(S58年8月)	久保田 懐(E12)	2012年 3月 3日(土)	広島県支部(H2年11月)	大上 守(M3)	2011年 7月 2日(土)
山形県支部(H10年8月)	兼上 敏美(A8)	開催日:未定	岡山県支部(H19年2月)	山本 豊(A6)	2011年10月 8日(土)
福島県支部(H17年9月)	真船 正広(E16)	2012年 3月24日(土)	山口県支部(H2年11月)	山本 妙生(A11)	2011年 7月 2日(土)
栃木県支部(S57年7月)	平岡 秀之(M8)	2011年10月開催	香川県支部(H13年4月)	村上 康裕(M7)	2011年 6月25日(土)
埼玉県支部(H17年3月)	平井 秀昌(A15)	2012年 3月25日(日)	徳島県支部(H13年4月)	松浦 良彦(M7)	2011年 6月25日(土)
千葉県支部(S58年7月)	藤井 敏雄(E3)	2011年 6月 4日(土)	愛媛県支部(H13年4月)	篠崎 清栄(E7)	2011年 7月 9日(土)
神奈川支部(S58年2月)	小幡 秀造(A9)	2012年 2月18日(土)	高知県支部(H13年4月)	吉本 憲弘(E9)	2011年 7月 9日(土)
長野県支部(H17年6月)	清水 高一(A9)	2011年 6月25日(土)	沖縄県支部(H1年6月)	川満 秀吉(E10)	開催日:未定
静岡県支部(S58年7月)	安達 一浩(M18)	2011年 6月25日(土)	山陰支部(H22年2月)	小松 義昌(A4)	2011年 6月25日(土)
愛知県支部(S58年10月)	斎藤 正弘(M4)	2011年 5月21日(土)	海外・バンコク支部(S59年1月)	ANAN PACHARATAN(M1)	開催日:未定

※ 群馬県支部が設立に向けて動いております、ご協力いただける方は事務局までご一報下さい。

工友会学科支部一覧

支部名	支部長名(卒期)	総会日程
機械工学科支部	大島 敏正(M2)	2011年 9月17日(土)
電気電子工学科支部	森 正美(E1)	2011年 3月開催
建築学科支部	中村 國雄(A7)	2011年 9月10日(土)
システム工学科支部	横尾 良治(S1)	開催日:未定
情報工学科支部	高瀬 浩史(E21)	2011年11月 5日(土)

※ 機械工学科支部では『全日本学生フォーミュラー大会』出場チームに援助しました。

※ 電気電子工学科支部では『学科用プロジェクター』を援助しました。

支部イベントの紹介

日本工業大学工友会 理事 情報工学科 5期 海老原 寛之

千葉県支部イベント 簀立(すだて)の報告

平成23年7月3日千葉県支部行事簀立を行いました。

簀立(すだて)とは昔ながらの漁法のひとつで、沖合の海中に簀を立て、満潮時これに入った魚を干潮を待って捕らえる方法です。

8:30に千葉県木更津市金田海岸の民宿綱元「与兵衛」に集合しました。参加者は千葉県支部の会員はモチロンのこと、遠くは大阪府支部、埼玉県支部、システム工学科支部、現役大学院生、後援会会員、工友会会員のご家族等40名弱が集まりました。2隻の仕立船で出港し、アクアラインを望む簀カサ付近へ停泊、お魚のつかみどりにお子さん、お孫さん達は大喜び♪。簀立てを通し、会員のご家族と和気藹々と親睦を図り、東京湾でとれた新鮮なお魚を随航する調理船がその場で調理してくれます。陸では食べられない素敵なお昼ごはんを食べながら支部活動の意見交換を行い有意義な時間を過ごしました。



ホームカミングデー盛大に開催！

平成22年11月6日(土)、第42回「若杉祭」の開催中に、第11回ホームカミングデーが工友会・大学共催で開催されました。

過去10回の開催では、卒業後10年毎の卒業生を招いてきましたが、今回からすべての卒業生を対象とした開催とし、大勢のみなさまにお集まりいただきました。

OB: 354名、元教職員: 8名、現教職員: 92名、工友会奨学金給付学生: 9名 合計463名。

過去10回の開催で最も多い参加者となり、年々ホームカミングデーが認識されてきていると実感します。

恒例のパーティーに先立ち、学内見学会が開催されました。日々変化する大学キャンパスを歩いて、工業技術博物館やLCセンターなど各センターの設備を体感していただき、パーティー会場へ足を運びました。



パーティーは、大食堂が会場となり、所狭しと卒業生が集まってきました。記念写真撮影ではファイnderに入りきれないほどの大人数が一斉に集まり、これもまたひとつのイベントになっているようでした。

大川理事長、柳澤学長、土井副会長のお帰りなさいコールのあと、全員で乾杯してパーティーがはじまりました。

卒業生の挨拶、また現役学生で工友会奨学生の挨拶もあり、幅広い年齢層の集まりとなりました。

ホームカミングデー開催と同時に、研究室OB会を開催している研究室も多数あり、すでにパーティー最初から盛り上がっている様子も覗えました。

工友会では、各支部から地域の名産物を持ち込み、販売を行っていました。この物産販売は人気があり、瞬く間に売れ切れが続出していました。また、各支部から抽選会の景品として名産物を提供していただきました。

今回のホームカミングデーは、卒業生全員を対象として開催したこともあり、ご家族連れでの参加者も多く見られ、小さなお子さんの姿も目立ちました。お子さんには料理や抽選会が人気のようでした。

パーティーの時間は2時間半ほどありましたが、気がつくとお開きの時間となり、最後は恒例の肩を組んでの校歌熱唱がはじまりました。

現役学生から大先輩、また教職員が横の繋がりとなって盛大にホームカミングデーが幕を閉じました。

またおまちしています。



第12回ホームカミングデーのお知らせ

今年もホームカミングデーを開催いたします。今年も卒業生全員を対象とした開催とし、大勢の皆様にお集まりいただきたいと思ひます。

開催の詳細はホームページで随時更新していきます。

大学は日々変化を続けています。昨年参加された方も、是非大学に足を運んでください。

今年も学内見学ツアーやSLの姿をご覧頂き、パーティーでは旧友たちと大いに昔話に花を咲かせてください。

おまちしています。



第12回ホームカミングデー開催日

2011年11月5日 [土]

12:00~17:00

招待状など不要です。みなさんお越しください。

参加費はその笑顔で結構です。当日は若杉祭(大学祭)も開催され、ご家族連れでもお越しいただき、模擬店などで現役学生とのやりとりを楽しんでください。



パーティーにて抽選会を開催しています。昨年は以下の皆様から景品を寄贈いただきました。今年もパーティーを盛り上げるため皆様からの寄贈をお待ちしております。寄贈いただける方は工友会事務局までご連絡ください。

パーティー抽選会景品寄贈者と寄贈品 (敬称略)

木村 憲雄 (E1)	おもちゃ (子供用男女)	多数
渡辺 治雄 (M4)	お茶	5箱
伊藤 喜光 (E6)	株主優待券 (富士急)	1セット
三杉 修一 (E11)	LEDライト	6個
工友会 青森県支部	りんご	5人分
工友会 秋田県支部	稲庭うどん	1箱
工友会 岩手県支部	南部せんべい	3箱
工友会 山形県支部	山形地酒	1本
工友会 福島県支部	白河ラーメン	16セット
工友会 栃木県支部	苺ジャム2個&苺ジュース1本	1箱
//	苺ジャム3個	1箱
//	苺ジュース2本	1箱
//	苺ジャム1個&ゆずマーマレード1個	5箱
工友会 埼玉県支部	せんべい	5箱
工友会 千葉県支部	ピーナッツ	5袋
工友会 長野県支部	戸隠そば	2箱
//	野沢菜わさび	3箱
//	唐辛子ゴマ缶 (ふりかけ)	3缶
//	唐辛子セット	3箱
工友会 静岡県支部	うなぎパイ	5箱
工友会 愛知県支部	ういろう	10本
工友会 大阪府支部	宝塚歌劇団 お菓子	16個
工友会 兵庫県支部	有馬温泉炭酸せんべい	6個
工友会 広島県支部	もみじまんじゅう	5箱
工友会 岡山県支部	ホルモンうどん	5袋
工友会 香川県支部	さぬきうどん	6箱
工友会 徳島県支部	すだち 1Kg	1箱
//	サツマイモ (なると金時)	1箱
工友会 愛媛県支部	伊予柑ゼリー	12箱
工友会 高知県支部	ゆずポン酢	6本
NITクリエイト	NITバッグ (キャンバス地)	10個
NITクリエイト	ビール券	2組
大学・工友会	血圧計 (手首巻き)	1台
大学・工友会	体重計 (体脂肪測定機能付き)	1台
大学・工友会	ディズニーリゾート チケット	2組
大学・工友会	デジカメ	1台
大学・工友会	iPod touch	1台
大学・工友会	液晶テレビ (32インチ)	1台
大学・工友会	ブルーレイレコーダー	1台
大学・工友会	IPad 32G	1台
大学・工友会	【子供用】調理玩具 (キャンディメーカー)	1台
大学・工友会	【子供用】調理玩具 (アイスクリームメーカー)	1台
大学・工友会	【子供用】Wii&スーパーマリオギャラクシー2	1セット
大学・工友会	【子供用】お菓子	40個



工友会援助・寄贈一覧

月 日	項 目
平成22年 5月22日	建築学科同窓会創立40周年の集いへの援助(含郵送料)
6月 7日	無線部への活動援助
6月15日	A科楡井ゼミ同窓会への援助
7月21日	体操競技部への活動援助
8月 3日	うちわ、手ぬぐい贈呈
9月 6日	全日本学生フォーミュラへの援助
9月14日	工友会奨学金給付(10名)
11月 6日	ホームカミングデー 支部特薦品販売への援助
11月 6日	喫茶後友会の運営
11月 6日	大学祭援助
11月30日	工友会OB推薦入学者への援助
12月14日	吹奏楽団への活動援助
平成22年 1月20日	卒業アルバム購入援助(2冊)
2月16日	E科渡辺研OB会への援助
2月22日	S科加藤研解散記念式典への援助
3月 4日	工友会奨学金給付(9名)

※上表とは別に、東日本大震災の被災学生に対し大学を通して550万円の援助を行いました。

入会記念品贈呈報告

工友会では、新入会員(卒業生)と準会員(入学生)に対し記念品を贈呈することとし、3年分として3000個の記念品を用意しました。下表は現在までの贈呈状況です。

月 日	行 事 名	個 数
平成22年 4月 3日	準会員入会記念品贈呈 (対象者:入学生)	1,200
9月20日	会員入会記念品贈呈 (対象者:卒業生)	50
10月 1日	準会員入会記念品贈呈 (対象者:入学生)	10
平成23年 3月20日	会員入会記念品贈呈 (対象者:卒業生)	980
4月17日	準会員入会記念品贈呈 (対象者:入学生)	1,160



工友会援助へのお礼

フォーミュラ工房 [第8回全日本学生フォーミュラ大会に参戦]

フォーミュラ工房では、第8回全日本学生フォーミュラ大会に参戦すべく、学生たちで車両づくりに取り組んできました。

FFN.I.T.チームとして初参戦し、結果は総合27位でした。しかし、スキッドパッド(8の字コースを走行する競技)と燃費では、11位と5位という結果を残すことができました。大会終了後は、次期車両の製作のため、活動しています。

初参戦ということで、わからないことが沢山あり、とても不安でした。しかし、毎日みんなとの活動の中で、少しずつ自信を得ていったように思えます。“フォーミュラカー”をつくるということは、想像していたよりもはるかに難しく、本当に大変でした。しかし、その分大会では、楽しめたように思えます。この結果に満足することなく、次回は上位入賞を目指し、がんばっていきます。

(機械工学科3年 小野寺星子)



体操競技部 [第64回全日本体操競技選手権大会 個人総合選手権に出場]

第64回全日本学生体操競技選手権大会に参加した結果、個人総合第100位でした。団体上位校が個人順位に加わるため、上位入賞は大変厳しいものがあります。体操競技部として今後もさらなる指導を行い今後も全日本への出場を目指して練習に励んで参りますのでさらなるご支援をよろしくお願い申し上げます。

(平成22年度卒業 電気電子工学科 松下一成)



第3回総代会議事要録

日時:平成23年5月29日(土)13時30分～15時

場所:日本工業大学 学友会館ホール

総代会立会人数

評議員総数	139名	
有効総数	79名	出席者:32名 委任状:47名
成立人数	27名	総数の1/5以上 (139/5=27.8)

本会会則第13条の3より、総代会は成立した。

議長団

議長	A9	大鐘 克志(静岡県支部)
書記	E5	田中 晃(栃木県支部)
	M8	薄井 敏光(埼玉県支部)
議事録署名人	M14	山下 松男(静岡県支部)
	M18	安達 一浩(静岡県支部)

第1号議案 会則改正

出席評議員32名中、29名の同意を以って原案の通り承認された。

(会則改正には本会会則第21条により、出席評議員の4分の3以上の同意が必要)

改正要点

- ・第13条の2「定期総代会の開催期間は、会計年度終了から2ヶ月以内に会長が召集する。」の開催期間を「3ヶ月以内」とする。
- ・第27条として「社団法人こうゆう会運営委員会を置く。委員は理事から選出する。」を追加し、以降の条数を1条づつ繰り下げる。

第2号議案 平成22年度 活動報告

賛成多数を持って原案の通り承認された。

第3号議案 平成22年度 会計報告

賛成多数を持って原案の通り承認された。

第4号議案 新役員、新評議員

賛成多数を持って差し替え名簿の通り承認された。

第5号議案 平成23年度 活動計画

賛成多数を持って原案の通り承認された。

第6号議案 平成23年度 予算案

賛成多数を持って原案の通り承認された。

平成23年度 活動計画

[総務、企画、財務委員会]

1. 活動目標/重点活動
 - ・支部活動の活性化を図るため、引き続き支部のブロック化等について広く意見を募り、検討を行う。
 - ・準会員に対し、活動の支援や新規事業の検討を行う。
 - ・工友会推薦の受験生を広く発掘する。
2. 目標に対する具体的活動方法
 - ・大学、各支部との連携をしながら活動を行う。
3. 大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画
 - ・従来の活動の他、震災による被災学生への就学援助を行う

[広報、HP委員会]

1. 活動目標/重点活動
 - ・工友会会報の発行
 - ・工友会ネットの設立
 - ・ホームページのリニューアル
2. 目標に対する具体的活動方法
 - ・会員の方々からの強い要望により、平成23年度も紙媒体での会報の発行。
 - ・工友会ネットを利用したリアルタイムな広報活動を行います。
 - ・ホームページの作成を学内にて行えるようにします。
3. 大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画
 - ・各支部の情報をホームページにアップできるようにします。
 - ・工友会ネットを利用した会員向け求人情報・求職情報
 - ・および、会員間の各種受発注情報の掲載を行います。

[事業、HC委員会]

1. 活動目標/重点活動
 - ・工友会OB推薦入学者への援助/盆踊り大会へのうちわ、手ぬぐい贈呈/大学祭への援助/卒業アルバムへの援助/学位記授与式当日の祝賀会への樽酒贈呈/ホームカミングデーの開催/工友会奨学金の給付/入会記念品の贈呈/学生クラブ活動への援助/新規事業の検討
2. 目標に対する具体的活動方法
 - ・大学との連携をして活動を行う。
3. 大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画
 - ・ホームカミングデーの実施方法の検討を行い、工友会の周知を行う



平成 22 年度会計報告

[収入の部] 平成23年3月31日

費目	H22年度予算	H22年度実績	増減額
会費	30,300,000	28,800,000	△ 1,500,000
維持会費	1,080,000	1,072,880	△ 7,120
雑収入	200,000	120,300	△ 79,700
工友会基金準備寄付	1,400,000	1,323,000	△ 77,000
繰入金	30,155	30,155	0
合計	33,010,155	31,346,335	△ 1,663,820

[支出の部]

費目	H22年度予算	H22年度実績	増減額
人件費	3,000,000	2,895,075	104,925
費用弁済	2,000,000	1,890,000	110,000
消耗品費	300,000	287,224	12,776
旅費交通費	3,600,000	2,544,500	1,055,500
印刷費	300,000	397,511	△ 97,511
通信費	1,550,000	1,325,435	224,565
光熱費	60,000	75,896	△ 15,896
会議費	600,000	577,923	22,077
賃貸費	0	0	0
慶弔費	300,000	275,900	24,100
会報発行費	4,000,000	4,050,000	△ 50,000
名簿発行費	0	0	0
事業費	4,300,000	2,869,720	1,430,280
ホームカミングデー費	1,400,000	1,147,988	252,012
学生活動助成金	500,000	617,300	△ 117,300
会員入会記念品	0	0	0
支部大会費	3,200,000	1,628,575	1,571,425
支部活動費	3,110,000	3,064,920	45,080
予備費	340,000	90,000	250,000
学生活動援助積立金	0	0	0
就学援助積立金	0	0	0
会費積立金	2,000,000	2,000,000	0
事業積立金	0	0	0
工友会基金準備積立金	0	1,323,000	△ 1,323,000
周年事業積立金	1,400,000	1,400,000	0
会員入会記念品積立金	800,000	800,000	0
会員名簿発行積立金	0	0	0
		29,260,967	△ 29,260,967
繰越金	250,155	2,085,368	△ 1,835,213
合計	33,010,155	31,346,335	1,663,820

平成 23 年度予算報告

[収入の部]

費目	H23年度予算	備考
会費	28,800,000	
維持会費	1,000,000	
名簿広告料	0	
雑収入	0	※1
こうゆう会寄付	0	
繰入金	2,085,368	
合計	31,885,368	

[支出の部]

費目	H23年度予算	備考
人件費	4,500,000	
費用弁済	2,000,000	※6
消耗品費	300,000	
旅費交通費	1,971,000	※2
印刷費	400,000	
通信費	1,640,000	※3
光熱費	60,000	
会議費	600,000	
賃貸費	0	
慶弔費	300,000	
会報発行費	4,100,000	
名簿発行費	0	
事業費	2,300,000	
ホームカミングデー費	1,400,000	
学生活動助成金	500,000	
会員入会記念品	1,500,000	
支部大会費	2,000,000	
支部活動費	3,220,000	※5
予備費	1,000,000	
学生活動援助積立金	500,000	
就学援助積立金	0	
会費積立金	1,500,000	
事業積立金	0	
周年事業積立金	2,000,000	
会員入会記念品積立金	0	※4
こうゆう会寄付振替		※7
繰越金	94,368	
合計	31,885,368	

※1 (雑収入) 懇親会会費・利息収入・その他。

※2 旅費交通費は、本部主催行事への支部からの移動費を含む。

※3 通信費は、支部からの依頼通信費を含む。

※4 H24 年度からの準備金。

※5 支部活動費は、助成金や振込手数料を含む。

※6 H21 年度第 13 回理事会 3.1 項決議事項「工友会基金への理事の寄付金について」。

※7 年度決算用、こうゆう会への寄付金振替項目。

維持会費振込のお礼とお願い

日本工業大学工友会は、在学時に納付した会費および卒業生からの維持会費により運営されています。この度も下記の通り多くの皆様方よりご支援いただきました。心より御礼申し上げます。維持会費は卒業後10年を経過した会員の方から、年間3,000円を頂くことになっております。対象者は平成12年度(2001年3月)以前に卒業された方で、学科別の卒業期は下記の通りです。

機械工学科(M)・電気工学科または電気電子工学科(E)・建築学科(A)の方は1～31期、システム工学科(S)では1～23期、情報工学科(C)では1～3期となっております。同封の振り込み用紙にて、お振り込み下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

維持会費納入者 (平成22年度) 380名 (敬称略)

磯野 精博 (M1)	妙中 寛治 (M4)	山里 尚久 (M6)	岡村 和昭 (A8)	万殿 善美 (M12)
君島 邦夫 (M1)	早坂 進 (M4)	山田 與志三 (M6)	高橋 政則 (A8)	緑川 勇 (M12)
君島 純一 (M1)	福田 弘 (M4)	伊藤 喜光 (E6)	伊賀 知由 (M9)	久保田 懐 (E12)
佐々木 文昭 (M1)	真金 秀雄 (M4)	官谷 友詔 (E6)	藤田 公雄 (M9)	亀山 和由 (A12)
萩原 晴康 (M1)	丸山 邦夫 (M4)	河野 昌雄 (E6)	岩崎 光孝 (M9)	篠崎 正男 (A12)
渡辺 正道 (M1)	三浦 英雄 (M4)	早川 時光 (E6)	佐藤 住夫 (M9)	下山 明 (A12)
丸山 康夫 (E1)	山内 二彦 (M4)	平沼 栄 (E6)	西村 義男 (M9)	徳永 雄一郎 (A12)
羽山 実 (A1)	渡辺 治雄 (M4)	渡辺 勝之 (E6)	長島 宏 (M9)	中島 久正 (A12)
伊藤 憲一 (M2)	川崎 秀夫 (E4)	赤尾 光治 (A6)	西坂 秀作 (M9)	永井 和博 (A4)
大島 敏正 (M2)	呑澤 功 (E4)	今 信次 (A6)	夏見 忠 (E9)	野秋 利勝 (A4)
高橋 常久 (M2)	吉橋 慶一 (E4)	今 寿幸 (A6)	柳原 重徳 (E9)	小林 裕行 (M13)
遠島 進 (M2)	小名木 敏夫 (A4)	番匠 誠一 (A6)	吉本 憲弘 (E9)	福田 高明 (M13)
山田 慎一 (M2)	柏屋 秀幸 (A4)	山本 豊 (A6)	石井 敏 (A9)	浅田 和弘 (E13)
河野 良明 (E2)	国富 実 (A4)	池端 憲之 (M7)	大鐘 克志 (A9)	阿部 等 (E13)
佐川 順治 (E2)	小松 義昌 (A4)	増田 和雄 (M7)	小幡 秀造 (A9)	遠藤 和弘 (E13)
真下 久男 (E2)	斉藤 正弘 (A4)	松浦 良彦 (M7)	梶谷 利克 (A9)	菅田 俊昭 (E13)
金子 紀 (A2)	高山 武三 (A4)	村上 康裕 (M7)	栗原 秀一 (A9)	百瀬 和行 (E13)
小堀 直義 (A2)	松岡 司志 (A4)	土井 嘉豊 (E7)	青木 伸夫 (S1)	工藤 俊治 (A13)
外山 正人 (A2)	松原 孝典 (A4)	遠山 隆太郎 (E7)	斉藤 勝弘 (S1)	小林 功典 (A13)
武田 鋭彦 (A2)	猪狩 正夫 (M5)	永田 清孝 (E7)	上浦 隆 (M10)	野田 明裕 (A13)
玉木 修治 (A2)	江戸 博 (M5)	長田 久 (E7)	川崎 幸一 (M10)	旗谷 寿逸 (A13)
前田 幸夫 (A2)	鎌田 隆一 (M5)	吉田 靖 (E7)	重田 武彦 (M10)	馬場崎 繁樹 (A13)
松井 昇 (A2)	岸本 充 (M5)	阿久津 公行 (A7)	福澤 章行 (M10)	高山 茂樹 (S5)
松本 建夫 (A2)	小西 法行 (M5)	阿部 愛一郎 (A7)	大川 行広 (M10)	赤井 茂樹 (M14)
一戸 孝三 (M3)	佐藤 勝二 (M5)	井上 俊二 (A7)	古野 秀喜 (M10)	池内 忠 (M14)
大上 守 (M3)	増谷 淳 (M5)	大野 雅己 (A7)	井上 寛 (E10)	稲福 政彦 (M14)
加藤 幸一 (M3)	吉田 雅弘 (M5)	貫井 光男 (A7)	加藤 保 (E10)	小山 昇 (M14)
澤野 清 (M3)	田中 晃 (E5)	庚塚 啓祐 (A7)	武井 裕一 (E10)	飯塚 完司 (E14)
鈴木 功作 (M3)	中村 康則 (E5)	丹羽 純子 (A7)	廣田 裕功 (E10)	常見 信雄 (E14)
二階堂 和幸 (M3)	邊見 喜洋 (E5)	立見 正明 (A7)	桑原 耕 (A10)	古田 実 (E14)
勝間 実 (E3)	宮沢 敏夫 (E5)	江東 育士 (A7)	三上 哲治 (A10)	石倉 健一 (A14)
藤井 敏雄 (E3)	安藤 智之 (E5)	長島 佳久 (A7)	浅見 輝久 (S2)	川瀬 新吾 (A14)
小川 道夫 (A3)	植松 清志 (E5)	中村 国雄 (A7)	関根 文人 (S2)	小島 聡 (A14)
佐々木 慶一 (A3)	河村 政朋 (E5)	藤井 正王 (A7)	増田 正樹 (M11)	小山 将史 (A14)
田中 芳樹 (A3)	小波津 勇 (E5)	星野 隆一 (A7)	四ツ谷 政博 (M11)	斎藤 信一 (A14)
中林 繁樹 (A3)	瀬古 邦美 (E5)	山田 晃 (A7)	岩渕 博文 (E11)	土屋 仁 (A14)
中村 昭則 (A3)	中津 義智 (E5)	上野 幸蔵 (M8)	尾上 一記 (E11)	横山 賢二 (A14)
田中 和子 (A3)	新井 衛 (M6)	阿部 哲哉 (M8)	鈴木 一夫 (E11)	鹿島田 裕之 (S6)
横山 直人 (A3)	池田 幸夫 (M6)	薄井 敏光 (M8)	星野 一徳 (E11)	小松 保彦 (S6)
安楽 龍二 (M4)	小林 泰生 (M6)	金谷 洋逸 (M8)	三杉 修一 (E11)	斉藤 隆志 (S6)
石川 達男 (M4)	佐藤 俊幸 (M6)	竹内 貞雄 (M8)	吉田 清 (E11)	佐藤 紘三 (M15)
白井 昌章 (M4)	杉本 英明 (M6)	奈良場 淳一 (M8)	宮下 正美 (A11)	秋山 一弘 (E15)
小川原 勝秀 (M4)	鈴木 豊 (M6)	平岡 秀之 (M8)	松井 博 (S3)	植木 豊 (E15)
神原 清 (M4)	西隅 孝憲 (M6)	佐藤 泰博 (E8)	宮腰 尚良 (S3)	丸山 直紀 (E15)
佐藤 康治 (M4)	三宅 泰雄 (M6)	福島 正浩 (E8)	伊藤 道郎 (M12)	柳沢 章夫 (E15)
篠 昭夫 (M4)	森川 忠 (M6)	岩瀬 宏隆 (A8)	長田 宇 (M12)	矢野 雅也 (E15)

一般社団法人こうゆう会の報告

平成22年4月に、一般社団法人こうゆう会が設立されました。設立の主旨は、工友会の正会員への支援と合わせて、現役学生(工友会準会員)への支援拡大をはかるためです。

(社)こうゆう会の定款には、

- 1)日本工業大学及び在校生、関連団体に対する支援活動
 - 2)在校生および教職員に対する住居及び食堂等の生活に関する一切の支援事業
 - 3)日本工業大学との教育研修として産業連携の推進
- を目的として事業を行うことが明記されております。

平成22年度は、事業基盤の整備として、「基金寄付募集活動」と「組織体制の強化」を推進しました。こうゆう会基金準備積立金として寄付総額累計は、約286万円となり本積立金は平成22年3月末に、工友会から(社)こうゆう会に資金移管がされました。

組織体制については、設立時の代表理事1名体制から、理事3名(うち1名が代表理事)体制を経て、理事5名(うち1名が理事長)、監事1名に組織の強化をはかりました。

同時に、工友会も会則を改正し「こうゆう会運営委員会」を新設して、事業推進の体制が出来上がりつつあります。また、定款の見直しにも着手し、第1回総会を平成23年6月26日に、校友会館で開催いたしました。

なお、在校生の東日本震災被災者向け支援金の一部は、こうゆう会から援助しております。会員数3万3千人を超える工友会に比べ、(社)こうゆう会は、正会員数(7月現在)は、20名足らずですが、5年後には、会員2000名、そして10年後には、工友会と一体化した組織を目指しておりますので、多くの皆様に正会員として入会していただきたくお願い申し上げます。入会希望者は、工友会事務局にお問い合わせください。

(社)こうゆう会の正会員(法人法上の社員)とは、①日本工業大学の卒業生で、こうゆう会の目的に賛同し、②入会金(3000円)と会費(12000円/年)を納入し、③こうゆう会理事会で承認された人です。

(社)こうゆう会は随時寄付を受け付けております、ご賛同いただける方は同封の振込み用紙にて寄付をお願いいたします。



横山 健次 (E15)	加美長 勝実 (E17)	飯田 邦人 (M21)	高橋 比呂志 (A24)	橋爪 義人 (A28)
大越 啓全 (A15)	宅森 康 (S9)	上原 嘉宏 (M21)	田中 康晴 (A24)	本橋 功一 (A28)
久保田 薫 (A15)	小久保 寿也 (M18)	内田 守 (M21)	西堀 英治 (A24)	宇條 健 (M29)
佐藤 博志 (A15)	田那邊 修市 (M18)	伊藤 昌博 (E21)	金城 剛 (S16)	小野寺 孝勝 (M29)
菅沢 守 (A15)	中島 裕起 (M18)	高瀬 浩史 (E21)	飯田 真一郎 (M25)	七條 健司 (M29)
鈴木 昭司 (A15)	野沢 基史 (M18)	富山 剛 (E21)	角野 裕樹 (M25)	清水 博幸 (E29)
平井 秀昌 (A15)	山下 松男 (M18)	荒井 克敏 (A22)	清島 弘来 (M25)	堀内 照将 (A29)
藤田 泰 (A15)	鈴木 敏文 (E18)	石田 浩一 (A22)	吉田 修二 (M25)	小川 英美江 (S21)
森 一男 (A15)	古田 真 (E18)	国森 光信 (A22)	渡辺 友則 (M25)	千味 英雄 (S21)
大谷 政行 (M16)	飯田 巴千男 (A18)	田村 隆尚 (A22)	新保 礼次 (E25)	田口 裕之 (M30)
小ノ澤 辰範 (M16)	小宮 雅明 (A18)	日野 雅之 (A22)	今井 昌毅 (A25)	小松 保之 (S22)
児玉 朗 (M16)	森田 仁 (A18)	石井 進 (M23)	中道 孝太郎 (A25)	富木田 美代 (A31)
蓬田 茂 (M16)	土屋 貢 (E19)	石垣 信博 (M23)	國府田 安彦 (S17)	黒澤 俊之 (S23)
塩田 伸一 (E16)	近藤 正寿 (S11)	大野 政一 (M23)	岡田 武晴 (M26)	富木田 裕士 (C3)
真船 正広 (E16)	山田 国雄 (S11)	黛 潤一 (M23)	小澤 勝美 (E26)	刑部 宗邦 (E32)
石津 伸一 (A16)	吉岡 亨 (S11)	石動 順司郎 (E23)	紙屋 泰宏 (A26)	須澤 徳也 (E32)
神谷 充範 (A16)	浅野 拓 (M20)	岩島 健一 (A23)	田口 義展 (A26)	川口 健太 (S26)
阿部 正孝 (S8)	岡崎 昭仁 (M20)	佐川 正師 (A23)	小黒 隆司 (M27)	小宮 光貴 (S26)
勝田 重男 (S8)	輿石 庄司 (M20)	宮澤 博文 (A23)	平岡 成友 (M27)	渡部 修一 (M院)
濱川 一彦 (S8)	福光 裕 (M20)	藤尾 秀俊 (A23)	清水 和仁 (E27)	松田 信一 (S院)
小出 真一 (M17)	若宮 智 (M20)	久賀 健一郎 (S15)	西村 智道 (E27)	阿部 秋男 (A院)
池田 康敬 (E17)	小野寺 秀樹 (E20)	久保田 健男 (S15)	松永 知紀 (E27)	清川 晋 (E院)
佐々木 浩二 (E17)	梶本 好弘 (E20)	尾形 祐一 (E24)	伊藤 崇晃 (A27)	宇佐美 智史 (E38)
松永 憲司 (E17)	金子 浩明 (E20)	田沼 智之 (E24)	五月女 浩樹 (E28)	佐々木 崇至 (S31)
飯野 弘明 (E17)	野村 富成 (E20)	本間 裕二 (E24)	浅井 司 (A28)	青木 政広 (C11)
大中 俊文 (E17)	高橋 成 (S12)	佐々木 賢二 (A24)	野口 憲治 (A28)	アメリカンフットボール部OB会

工友会事務局からのお知らせ

退職された教職員の方々

●この度大学を退職された教職員の方々です
(平成23年3月31日)

渡辺 康夫 客員教授	国際交流担当
宮澤 肇 教授	機械工学科 (定年)
兼子 正生 教授	機械工学科 (定年)
三好 和壽 教授	創造システム工学科 (定年)
加藤 重雄 教授	創造システム工学科
松井 立夫 教授	教職教育センター
藤縄 秀一 教授	工業教育研究所
高橋 雅充 講師	建築学科 (定年)
福田 成二 講師	建築学科 (定年)
大岸 文夫 講師	建築学科 (定年)
関 一 講師	共通教育系 (定年)
京野 晴郎 主事	生涯学習センター (定年)
清野 紀子	工友会事務局員
山口 光江	工友会事務局員

皆様の長年のご苦勞に感謝いたします。

訃報 (会員ならびに教職員の方々)

関口 修 (元工業教育研究所教授)	平成22年3月14日
佐々木 哲夫 (元機械工学科教授)	平成22年3月12日
鈴木 功作 (評議員・施設環境管理課長)	平成22年7月31日
平賀 義彦 (元教養課教授)	平成22年11月8日
高本 研一 (元共通系教授)	平成22年10月30日
宮坂 修吉 (元建築学科教授・名誉教授)	平成23年6月6日
中田 聡 (建築学科 1年生)	平成22年8月1日
橋本 賢治 (E8)	平成4年
中谷 吉男 (E12)	平成10年1月15日
庄司 信夫 (M11)	平成19年
増山 文男 (E4)	平成19年11月15日
須藤 直樹 (M15)	平成20年
橋本 一男 (S10)	平成21年
松永 憲司 (E17)	平成22年2月7日
安藤 学 (M24)	平成22年7月18日
山本 宏 (M11)	平成22年10月15日
中村 仁人 (C11)	平成23年3月
小林 和幸 (S32)	平成23年3月
上村 竜也 (E20)	平成23年4月17日
萩原 晴康 (M1)	平成23年6月20日
小林 一三 (A8)	不明

謹んで哀悼の意を表すとともに、ご冥福をお祈りいたします。

卒業証書・成績証明書の発行について

卒業証書・成績証明書は随時発行できます。
卒業後に上記証明書が必要となった場合には、下記AとBどちらかの方法でお申し込みください。

A.大学まで直接お越しになる場合

事前にお電話で連絡の上、証明書料金と身分証明書などお名前を確認できるものをお持ちになって、教務課までお越し下さい。

B.郵送をご希望の場合

郵便局の「代金引換郵便」を利用してお送りいたします。
本学公式ホームページより「在校生・卒業生の方」を開き「卒業証書・成績証明書の申し込み」から、証明書申し込み用の書式をダウンロードして必要事項をご記入の上、身分証明書などお名前を確認できるもののコピーと一緒に、教務課までFAXをお送り下さい。

(代金引換手数料など、詳細については本学公式ホームページをご参照ください。)

なお、「電気主任技術者」「無線技士」および(教員免許申請用の)「学内に関する証明書」は、通常の成績証明書とは異なります。通常の成績証明書とは異なります。これらにつきましては教務課/証明書係まで直接お電話にてお問い合わせください。

日本工業大学 教務課 証明書係
〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
TEL 0480-34-4111 (代)
FAX 0480-33-7527 (直)

研究室同窓会への援助について

工友会本部では、支部活動と同様に研究会同窓会の開催費用の一部を援助しております。

援助する金額等は同窓会開催より前に個別協議いたしますので、工友会事務局までご連絡ください。

なお、予算に限りがありますので、ご予定のある方は、お早めにお申し込みください。

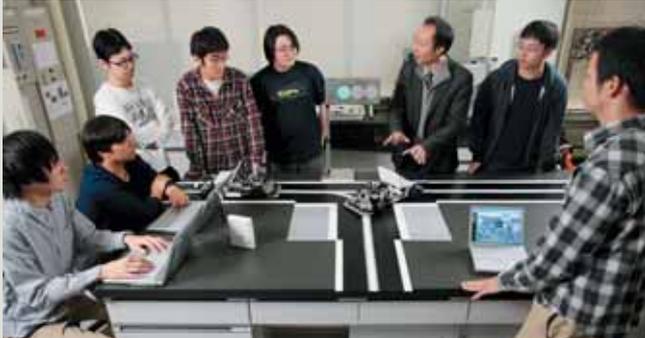
工友会事務局連絡先

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
日本工業大学内 工友会事務局
TEL 0480-33-7509
FAX 0480-33-7521
E-mail koyukai@nit.ac.jp
URL <http://www.koyukai.com/>

21世紀の「環境」をデザインする新たな学科が誕生しました

2009年4月から、「ものづくり環境学科」「生活環境デザイン学科」の2学科が、スタートしました。また、システム工学科も、「創造システム工学科」と名称変更しました。

ものづくり環境学科



リサイクルからエネルギー問題まで、工学の視点で環境を見つめる。そんな信念のもと、ものづくり環境学科では、「環境にやさしい製品設計」や「生産現場の環境マネジメント」ができる技術者を育てます。

生活環境デザイン学科



生活環境デザイン学科は、2009年度にスタートした新しい学科です。ここでは、人と生活するさまざまな空間（住空間・公共空間・商業空間・福祉空間）を、心地よい室内空間と、高齢者に優しい住環境のエキスパートを育てます。

機械システム学群



機械工学科

プロダクトデザインコース
実践機械工学プログラム
メカニクスコース



ものづくり環境学科

ものづくり環境コース



創造システム工学科

マイクロ・ナノ創造コース
ロボット創造コース

電子情報メディア学群



電気電子工学科

エレクトロニクスデザインコース
情報通信ネットワークコース
エネルギー制御コース



情報工学科

コンピュータ・ネットワークコース
ソフトウェアデザインコース
ヒューマンメディアコース

建築デザイン学群



建築学科

建築・都市デザインコース
構造・環境エンジニアリングコース



生活環境デザイン学科

住空間デザインコース
福祉空間デザインコース

学園関係の宿泊施設のご案内

学園関係の宿泊施設は、工友会会員の皆様もご利用いただけます。

■学友会館

場所 埼玉県宮代町学園台 4-1 日本工業大学内
料金 2,500円（素泊まりのみ、食事の提供はありません）
お問い合わせ・申込先
日本工業大学総務課 電話：0480-33-7503

■天元山荘

場所 山形県米沢市大字関蛇の沢 3977
料金 平常期 4300円（素泊まり 2,200円）
冬季 4,700円（素泊まり 2,500円）（11/1～4/30）

■赤倉山荘

場所 新潟県妙高市大字赤倉 588-29
料金 平常期 4,300円（素泊まり 2,200円）
冬季 4,700円（素泊まり 2,500円）（11/16～4/15）

■下田寮

場所 静岡県下田市白浜 2724
料金 平常期 4,300円（素泊まり 2,200円）
夏季・冬季 4,700円（素泊まり 2,500円）
（6/21～9/20, 12/1～3/31）

天元山荘、赤倉山荘、下田寮のお問い合わせ・お申し込み先

日本工業大学学生支援課 電話 0480-33-7508

夏季・冬季は学生・生徒の合宿等が入りますので、お断りすることがあります。ご利用に際しては、事前にお問い合わせください。お申し込みは、宿泊を希望する月の前月の1日から学生支援課で受け付けます。ただし、年末年始は大変申し込みが多いため、11月中旬に抽選を行いますので、この期間をご利用なさる場合は事前にお問い合わせください。なお、10日以内の取り消しについてはキャンセル料をいただきます。

編集後記

突然、会報の取りまとめを命じられアタフタしながら何とか発行まで漕ぎ着けました。

昨年の会報で「ホームカミングデー開催のお知らせ(約80文字)」しか書いていない素人の私に取りまとめをさせるなんて、なんと無謀な新会長なんでしょう。

これで編集・印刷に詳しいN理事がいなかったら…(汗)。

N理事ありがとうございました。それに急なお願いにもかかわらず

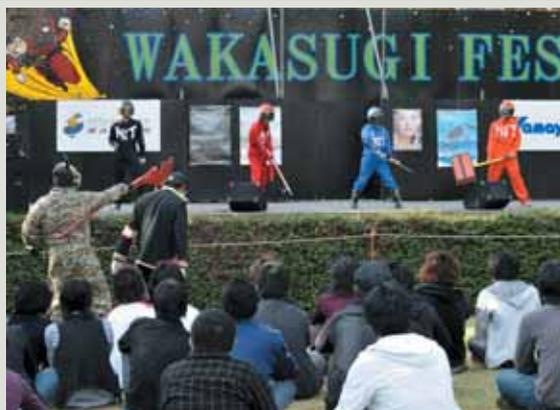
快く記事を寄稿していただいた皆様ありがとうございました。

今年の表紙は正門です。創立以来シンボリック存在だった2階へ直通通じる階段が撤去され、伸びやかなデザインの屋根がつけました、噴水と池はそのままです。

また、平成23年2月には、旧図書館と電気電子工学科棟の間に18号館(電気実験センターと創造システム工学科が利用)が完成しました。来年の会報の表紙はこれで決まり…? (うっ)

第43回 若杉祭のお知らせ

今年の若杉祭は、11月4日(金)～6日(日)に開催いたします。今年度は学園祭43回目を迎え向かえ、前年度までの学園祭以上に、より一層盛大なイベントや出し物をご用意いたしております。誰もが来て楽しめる目玉企画を多数とりそろえておりますので、老若男女問わず、ぜひ足をお運び下さい。また、若杉祭の最大イベントである「秋のからっ風こんさあと」には、ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、是非お越し下さい。



同時開催 ホームカミングデー
2011年11月5日(土)

各支部用のホームページスペースを用意しました

「〇〇支部で活動している人にメール連絡が取りたいけど、どうすればいい？」
「各支部バラバラでホームページがあって分かりにくい！」
「うちの支部もホームページを作る場所がほしい！」
「出来ればkoyukai.comで作りたいなあ・・・」
というご要望を受けて、各支部用のホームページスペースとメールアドレスを用意しました！

ホームページ <http://支部名.koyukai.com/>

メールアドレス 支部名@koyukai.com

例えば、栃木県支部の人に連絡したいときはtochigi@koyukai.com に送っていただければ、栃木県支部の方に連絡が取れます。また、第1号として栃木県支部のホームページも移転して頂きました。<http://tochigi.koyukai.com/> 各支部のホームページアドレスは増え次第、工友会HPにリンクしていきますので楽しみにしてください。

日本工業大学卒業生求人依頼

工友会では、大学とタイアップし既卒業生に就職情報を提供しています。そのために各地域の就職情報を広く募集しております。日本工業大学の卒業生(新卒・既卒を問わず)を採用したい会社を募集します。

例えば、地元OBを採用したい会社(Uターン採用)はありませんか? 自社や勤務先で就職の情報がありましたら、是非ご一報ください。

詳細は工友会ホームページの工友会ネットのページにて <http://www.koyukai.com/>

日本工業大学吹奏楽団 第28回定期演奏会のお知らせ



NIT WIND ENSEMBLE
28th CONCERT

第一部 : クラシックステージ

第二部 : 企画・ポップスステージ

日本工業大学吹奏楽団

今年も以下の通り第28回定期演奏会を開催いたします。
団員一同、皆様のご来場を心からお待ちしております。

2011年12月4日(日) 13:30開場 14:00開演

春日部市民文化会館 大ホール

お問い合わせ

Tel:0480-34-4111(代) E-mail:nit_wind@hotmail.com

